

## サービス・保証

◎修理ご依頼の場合は、お手数ですが下記にご記入の上、製品にこの保証書を添付してください。  
当製品は、本紙、取扱説明書にもとづく正常な使用状態での故障等につき、お買い求めの日から一年間は無償で修理いたします。修理をご依頼の際は、ご面倒でもこの保証書に必要事項(お買上日・ご住所・お名前・電話番号・できるだけ詳しい故障状況)をご記入の上、販売証明書を添付しお買い求めの販売店にご依頼ください。

●本保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。

### 【保証内容】

- 取扱説明書に従った通常使用により、保証期間内に万一本体材料及び組立行程における欠陥が生じた場合、本保証書にて、無償で交換、修理致します。
- 保証期間が過ぎた後の修理、保証の適用されない故障につきましては、有償での修理となります。
- 保証期間内でも次の場合には原則として有償となりますのでご了承ください。
  - (イ) 使用上の誤り、及び弊社指定以外の修理人によつての修理や改造による故障及び損傷。
  - (ロ) お買い上げ後の輸送、落下等による故障及び損傷。
  - (ハ) 地震・落雷・火災・水害等の天災地変、及び公害・ガス害、異常電圧、保存上の不注意等による故障及び損傷。
  - (ニ) 一般家庭用以外(業務用、レンタルなど)に使用された場合の故障及び損傷。
  - (ホ) 本保証書の提示が無い場合。
  - (ヘ) 取扱上の不注意、誤った使用方法での故障及び損傷。
  - (ト) 定格時間内であっても、極端な激しい作業を連続してご使用になった場合の故障及び損傷。
  - (チ) 販売証明書の添付がない場合。
  - (リ) ブレード、延長コード、枝受トレイ等の消耗品及び油脂類。
  - (ヌ) 時間の経過による変化で発生した不具合。
- 本保証書は日本国内においてのみ有効です。

商品問い合わせ先：株式会社サカソウイベント

〒673-0433 兵庫県三木市福井2175-3

フリーダイヤル ☎0120-846-111 (AM9:00～PM5:00 土・日・祝を除く) FAX:0794-83-9022

※故障及び商品についてのお問い合わせは、お買い求められました販売店、または上記までご連絡ください。

株式会社 **山善** 家庭機器事業部 03-5579-6381

※商品の仕様は改良の為、予告なく変更される事があります。



SBC-280(A)

# 刈る刈るボーイ

## 電気草芝刈機

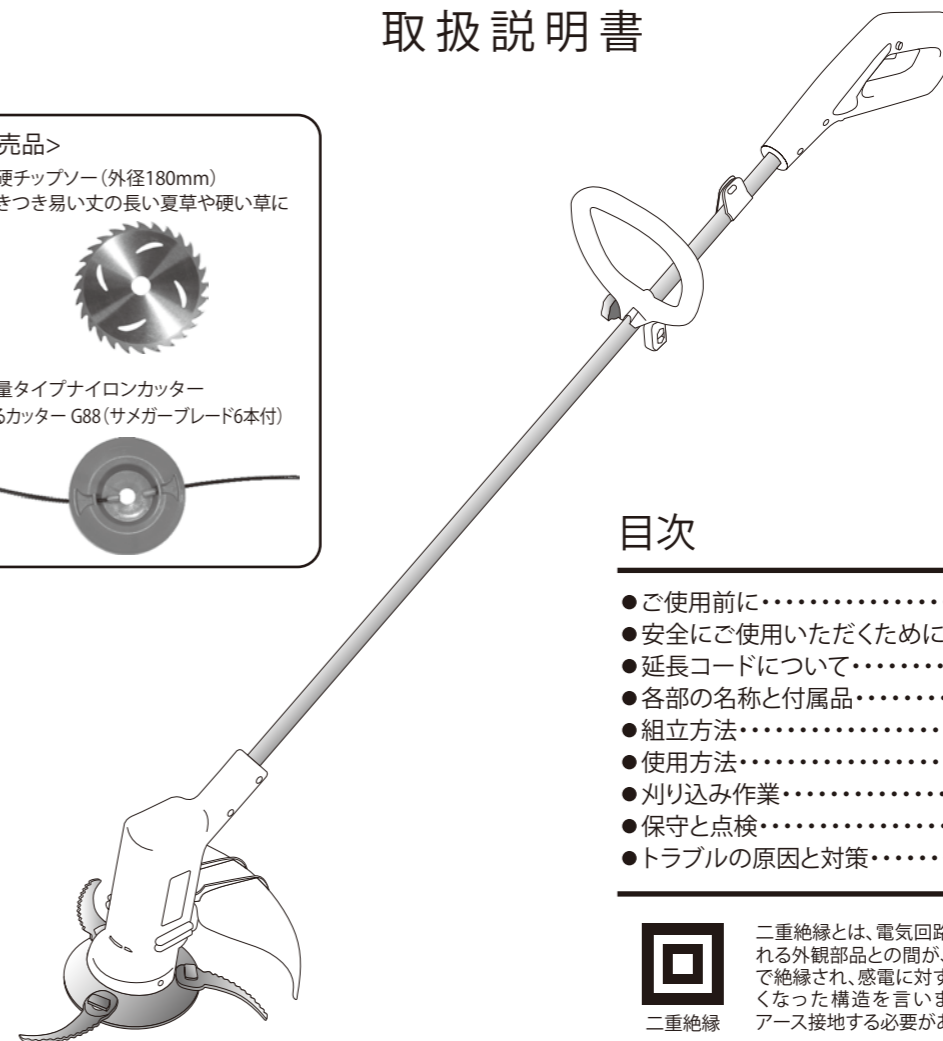
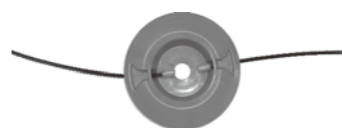
### 取扱説明書

#### <別売品>

- ①超硬チップソー(外径180mm)  
■捲きつき易い丈の長い夏草や硬い草に



- ②軽量タイプナイロンカッター  
軽刈るカッター G88(サメガールレード6本付)



### 目次

- ご使用前に……………1
- 安全にご使用いただくために……………1～2
- 延長コードについて……………2
- 各部の名称と付属品……………3
- 組立方法……………4～6
- 使用方法……………7
- 刈り込み作業……………7～8
- 保守と点検……………9
- トラブルの原因と対策……………9



二重絶縁

二重絶縁とは、電気回路と使用者が触れる外観部品との間が、異なる絶縁物で絶縁され、感電に対する安全性が高くなった構造を言います。このためアース接地する必要がありません。

※本機はDIY用として開発された商品です。一般の家庭用としてお使いください。



警告

安全のため必ずこの取扱説明書をよくお読みください。

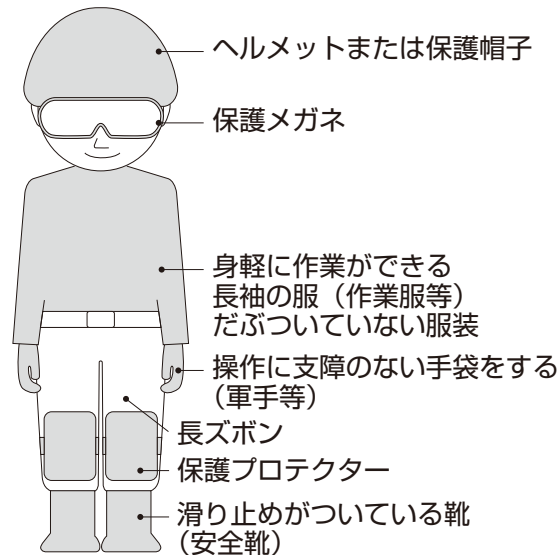
本機の使用方法を誤りますと、ケガをするなど大変危険です。

定格時間30分とは

「気温が20℃の時に、連続して30分程度の使用が可能」という意味です。定格時間内であっても、外気温が高かったり、断続的でも長時間の作業をされる場合はモーターが熱を持つ前に作業を中断し、本機を休ませるようにしてください。

仕様		
型番	SBC-280(A)	
電圧	100V 50/60Hz	
消費電力	280W	
電流	3.0A	
定格時間	30分	
無負荷回転数	4900min <sup>-1</sup>	
絶縁構造	回二重絶縁	
カッター取付穴径(mm)	φ25.4	
本体寸法(mm)	W250×D1300×H350	
本体重量	2.6kg	

右図のような動きやすい服装で作業をおこなってください。



## ご使用前に

この度は山善 電気草芝刈機 刈る刈るボーイをお買いいただき、ありがとうございます。ご使用前に必ずこの取扱い・組立説明書をお読みいただき、警告事項・注意事項を厳守して、安全に正しくご使用ください。またお読みになった後も、この取扱説明書をすぐに取り出せる所へ大切に保管しておいてください。

## 安全にご使用いただくために

**警告** 誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負ったり、重大な物的損害事故の可能性が想定される内容を示します。

- 輸送途中の衝撃等の理由で部品や金具が緩んだり破損する事があります。使用前に必ず各部を確認してください。緩んだ状態や破損したままご使用になりますと、思わぬ事故の原因となります。異常が見付かった場合、お買い求めの販売店か山善技術センターへご相談ください。
- ご使用の前に電源コード、電源プラグを点検してください。電源コード、電源プラグが傷んだままご使用になりますと、火傷、感電、火災などの恐れがあり大変危険です。
- 作業者は長袖、長ズボン、滑り難い運動靴、保護メガネ、ヘルメット又は帽子、プロテクター、手袋等を必ず身に付けてください。処理物が飛散した時など、思わぬ事故の原因となります。
- 安全カバーは必ず取り付けてご使用ください。作業中に処理物や小石などが飛散して思わぬ事故の原因となります。
- 電源は銘板に記載されている電圧でご使用ください。（本機は100V専用です）
- 作業前に刈払刃、安全カバーに欠けや割れがないか確認してください。
- 作業前に作業をする場所の小石、空き缶、金属片等を取り除いてください。刈払刃に当たると飛散し、事故、怪我の原因となります。
- 作業場に電線などが無い事を確認してください。電線などがあると刈払刃で切断の恐れがあり、感電や火災、漏電の事故の原因となります。

- 雨の中や雨上がり、散水直後の刈り込みはしないでください。感電や漏電の恐れがあり大変危険です。
- 揮発性可燃物（シンナー、ガソリン等）の近くでは絶対に使用しないでください。可燃物の近くで使用しますと、引火、爆発の危険があり大変危険です。
- 作業中は、本機のハンドル、補助ハンドルをしっかりと握ってください。しっかりと握っていないと作業中に本機が振れて事故の原因となります。
- 作業場所には作業員以外の方は必ず近づけないでください。小さなお子様やペットは近づけない様に、家中やペットゲージ等に入れて鍵をかけてください。
- 運転中は絶対に回転部に手や足等を近づけないでください。
- 次の作業の時は、必ず電源プラグを抜いてから作業してください。
  - ・回転部の異物を取り除くとき。
  - ・回転部に直接触れる時。（刈払刃の交換等）
  - ・調整、点検を行う時。
  - ・本機を持ち運ぶ時。
  - ・本機を使用しない時、保管する時。
- 本機が熱くなったり、異常が感じられた場合は、ただちに使用をやめてお買い求めの販売店、又は山善技術センターまでご連絡ください。
- お客様ご自身での修理・改造は絶対にしないでください。重大な事故の原因となります。

**注意** 誤った取扱いをすると、人が傷害を負ったり物的損害の発生が想定される内容を示します。

- 付属品は取扱説明書に従って確実に取り付けてください。取り付けが確実でない場合、外れたり、事故の原因となります。
- 本機は大事にご使用ください。誤って落としたり、ぶつけた場合は異常の有無を確認してください。
- 電源コードを持って、電源コンセントからプラグを抜かないでください。火災やショートの原因となって大変危険です。
- お子様や使用方法がわからない方には絶対に使わせないでください。
- 本機を保管する時は、お子様の手の届かない場所に安全な状態で保管してください。湿度の高いところ、雨のかかるところ、直射日光のあたる場所には保管しないでください。
- 本機は日本国内専用です。海外では使用できません。
- 注意に標記してある場合でも状況によっては、死亡、重症等の重大な事故につながる恐れがありますので、必ず守ってください。

## 延長コードについて

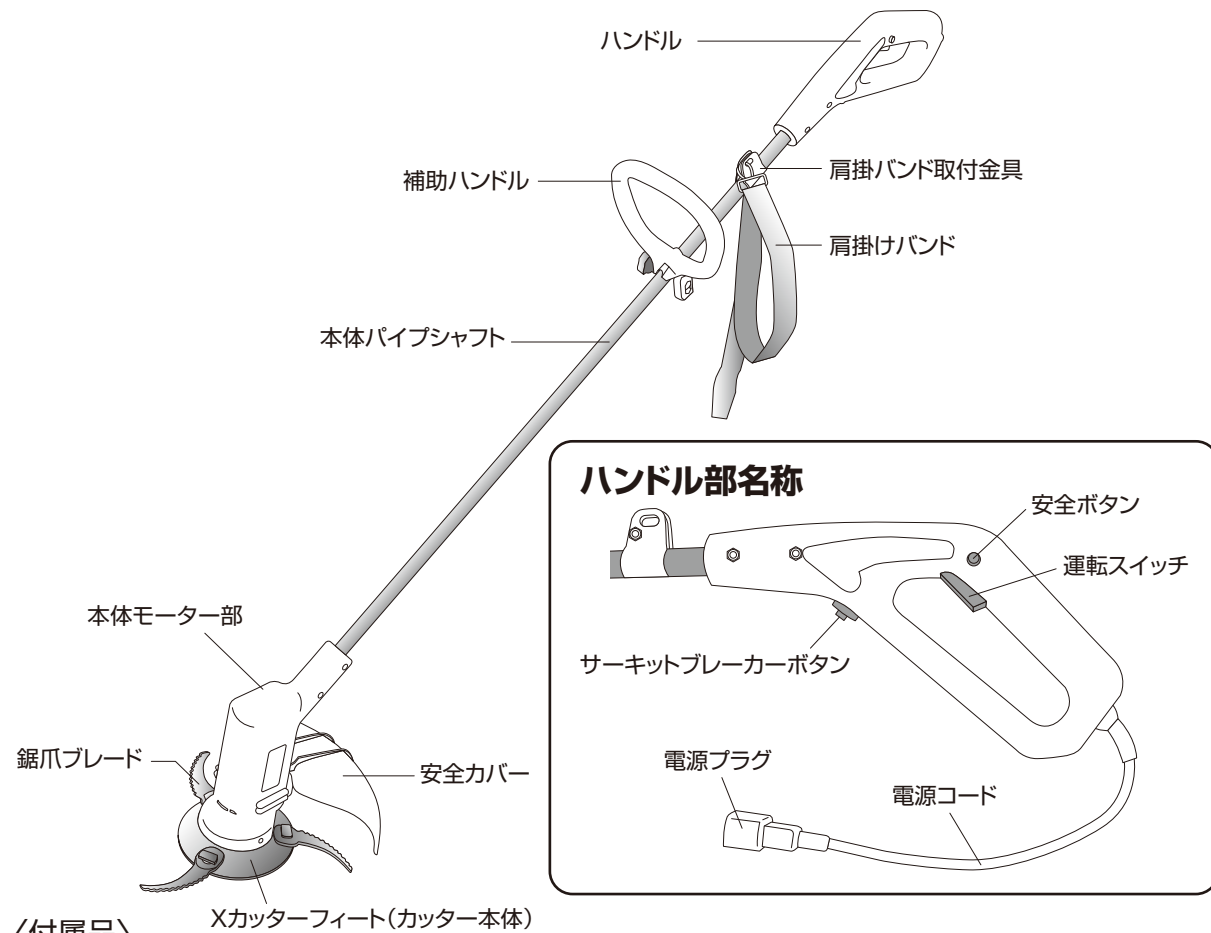
- 電源が離れていて延長コードが必要なときは、最高の能率でご使用いただくために十分な太さで、できるだけ短いコードをご使用ください。
- コードの太さ（導体公称断面積）と最大長さの関係（参考）

コードの太さ（導体公称断面積）	延長コードの長さ
1.25mm <sup>2</sup>	15m
2.0mm <sup>2</sup>	20m

④ドラム式の延長コードをご使用の場合は、使用中の発熱などによる電圧降下を防止するため、コードはすべてドラムから引き出してご使用ください。

- 別売りの園芸用延長コードEC-S710 / ECT-S710 / EC-S720もご使用いただけます。

## 各部の名称と付属品



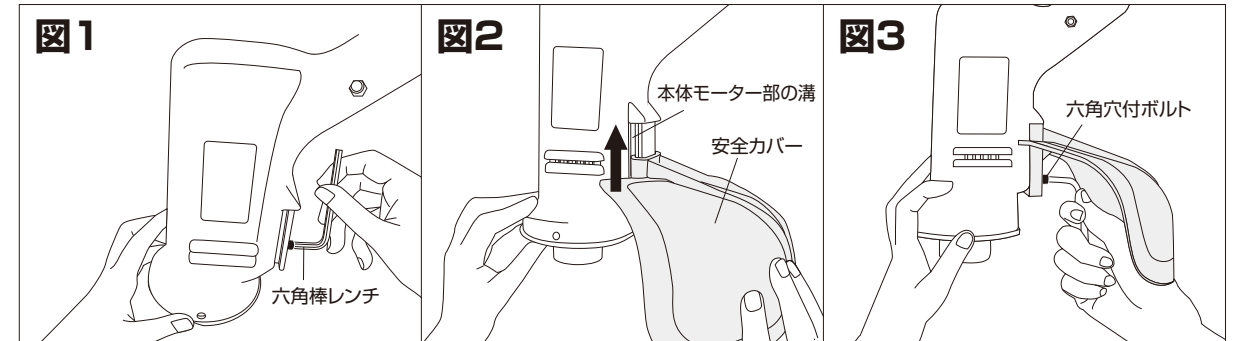
### 〈付属品〉

①安全カバー×1 	②補助ハンドル×1 (③④⑤は補助ハンドルに取付済) 	③ボルト 	④ノブナット 	⑤平ワッシャー 
⑥Xカッターフィート (鋸爪ブレード3枚付)×1 	⑦交換用鋸爪ブレード×3 	⑧ボックスレンチ 	⑨六角棒レンチ 	
⑩保護メガネ×1 	⑪肩掛けバンド×1 	⑫延長コード10m×1 	⑬取扱説明書(本書) 	

## 組立方法

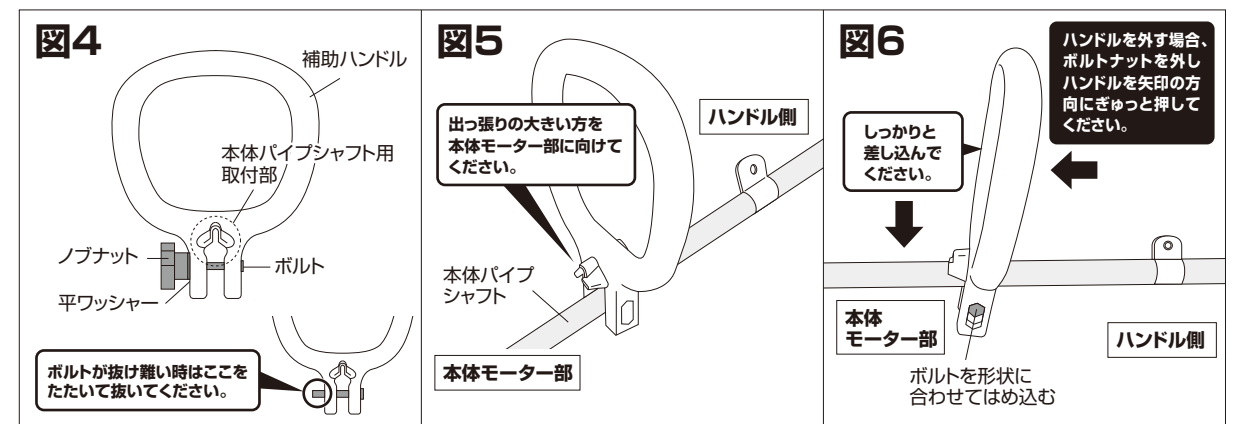
### 1 安全カバーの取り付け方(Xカッターフィートを取り付けただ後では取り付けできません。)

- ①本体モーター部に付いている、六角穴付ボルトを付属の六角棒レンチを使って外してください。(図1)
- ②本体モーター部の溝に合わせて安全カバーをスライドさせて取り付けてください。(図2)
- ③安全カバーを取り付けたら、六角穴付ボルトでしっかりと固定してください。(図3)
- ④必ず安全カバーを取り付けて使用してください。  
安全カバーを取り付けず使用すると処理物や小石などが飛散して思わぬ事故の原因となります。



### 2 補助ハンドルの取り付け方

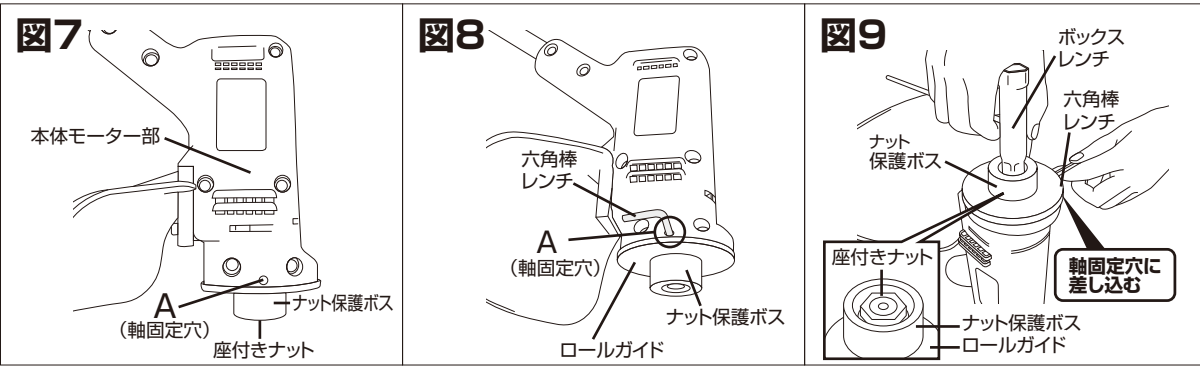
- ①補助ハンドルに付いている、ボルト、平ワッシャー、ノブナットを外します。(図4)
- ②補助ハンドルの出っ張りの大きい方を本体モーター部に向けてください。(図5)
- ③本体をテーブルの上や床の平らな場所に置き、補助ハンドルの股の所にパイプシャフトをはめ、少し体重を乗せて“ギュツ”と押し込んでください。しっかりと、はまらない場合は、ハンドルを前後にゆすりながらはめ込んでください。
- ④指等を挟まないように注意して取り付け作業を行ってください。
- ④補助ハンドルの本体パイプシャフト用取付部にパイプシャフトがはまるように挿入し、前後にスライドさせて、自分の使い易い位置を決めてください。
- ⑤位置が決まったらハンドル下部の穴にボルトを挿入します。ボルトの頭が六角の穴にはまるように入れて平ワッシャー、ノブナットでしっかりと締めてください。(図6)
- ⑥補助ハンドルはしっかりと取り付け、固定してください。補助ハンドルがゆるいと作業中にズレたり、外れたりして、事故に繋がる恐れがあり大変危険です。確実に固定してください。



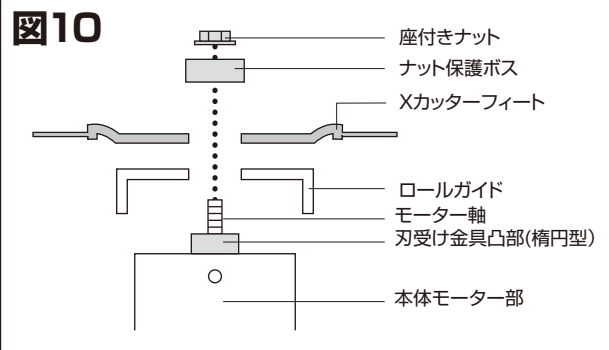
### 3 座付きナットの外し方

電源コードを抜いて作業をおこなってください。

- ①本体モーター部Aの位置に軸固定穴があります。(反対側にもあります。)(**図7**)
- ②この穴に付属の六角棒レンチを挿入し、軽く押し込んでください。(図8)
- ③そのままナット保護ボスをゆっくり回し、軸が固定される箇所を探してください。
- ④先ほど挿入した六角棒レンチがモーター軸の穴に入るとロックされますので、モーター軸が固定されたら付属のボックスレンチ13mmで座付きナットを右回し(時計回り)に回して外してください。(図9)
- ⑤座付きナットは逆ネジになっています。座付きナットを外す時は右回し(時計回り)に回します。又、締める時は左回し(反時計回り)に回します。



### 4 Xカッターフィートの取り付け方



電源コードを抜いて作業をおこなってください。

- ①本体モーター部の真中にある刃受け金具の楕円型の凸部にロールガイド(丸い鉄板の皿)を正しくセットします。この時点では刃受け金具の凸部は少し残っています。(図10)
- ②Xカッターフィートの中心の穴を、少し残っている刃受け金具の楕円の凸部に正しく入れます。(図11)
- ③Xカッターフィートを取り付けたらナット保護ボス凹部を刃受け金具の楕円型の凸部に合わせて取り付けてください。(図12)

- ④最後にボックスレンチで強く締めてください。
- ⑤締め方がゆるいと座付きナットやXカッターフィートが飛び散り大変危険です。ご注意ください。

- ⑥Xカッターフィートが正しく取り付けられておらず、ズレたまま取り付けられていると、機械を動かした際強く振動します。そのまま使用すると故障の原因となるばかりか、大変危険ですので、直ちに機械を止めて、取り付け直してください。

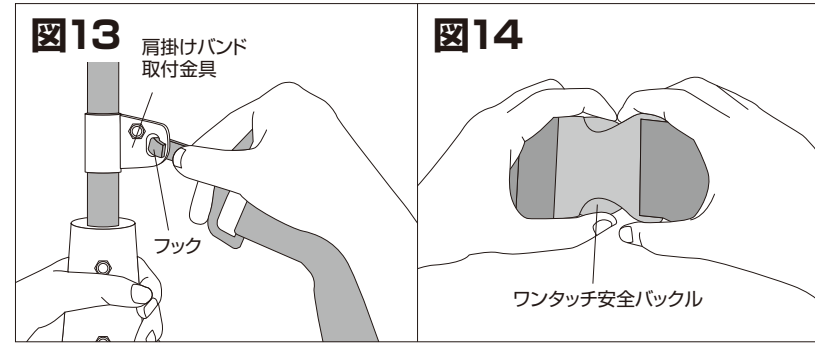
- ⑦Xカッターフィートがズレて取り付けられていると、振動があります。又、そのまま運転すると、モーターが焼けたりします。
- ⑧Xカッターフィートが空回りしている場合は、再度取り付け直ししてください。

### 5 ならし運転をしてください

- ①Xカッターフィートを取り付けした状態で草を刈らずにならし運転をします。
- ②スイッチを入れ、10秒程度回します。2~3秒間を空け、更に10秒ほど回します。これを5~6回おこなってください。
- ③モーター軸 固定の為に差し込んだ六角棒レンチは必ず抜き取ってください。モーター焼けの原因になります。

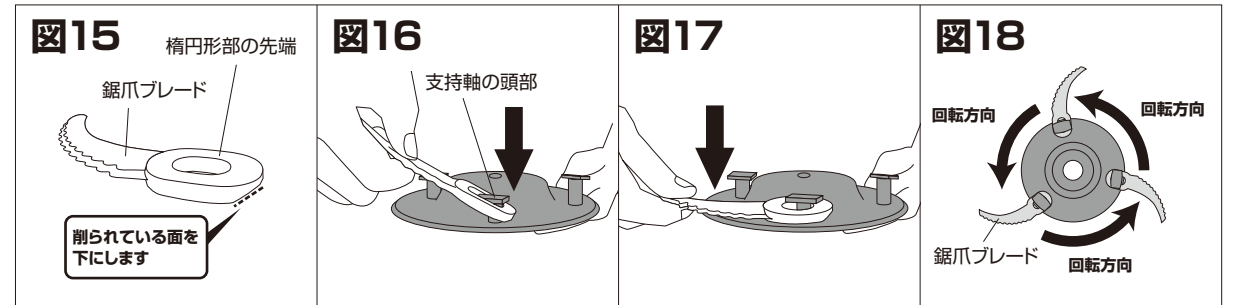
### 6 肩掛けバンドの取り付け方・外し方

- ①肩掛バンド取付金具の穴に肩掛けバンドのフックをしっかりと掛けてください。肩掛バンド取付金具の位置、肩掛けバンドの長さは任意の位置および、長さに調節してお使いください。(図13)
- ②必ず肩掛けバンドのフックはしっかりと掛けてください。しっかりと掛かっていないと作業中に外れる恐れがあり、大変危険です。
- ③緊急の時にはワンタッチ安全バックルを押して肩掛けバンドを外してください。(図14)



### 7 Xカッターフィートの鋸爪ブレードの交換方法(取付け、取外し方法)

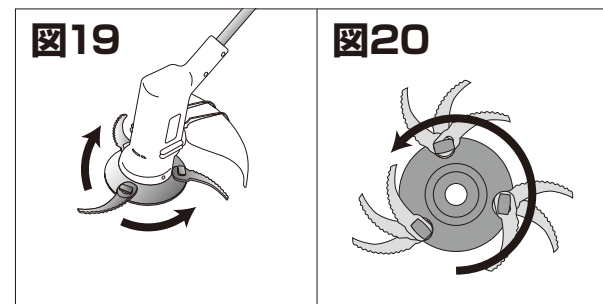
- ①鋸爪ブレードの楕円形部の先端を支持軸頭部の長方形に合わせて押し込みます。(図15)(図16)
- ②支持軸の頭部を通過させ鋸爪ブレードを手前に引き寄せながら、頭部下へ潜らせませます。
- ③鋸爪ブレードをしっかりと押し込んで完了です。(図17)
- ④取り外しの際は②~③の手順を逆におこなってください。
- ⑤取り付けの際、回転方向と鋸爪ブレードの向きが(図18)のようになっているかを確認してください。



注：支持軸は安全のため、作業中に障害物に当たると根元から外れる様に設計されています。当てない様に注意して作業してください。

### Xカッターフィートは”遠心力で切る”カッターです。

- 止まっている時は鋸爪ブレードはフリー状態です。(図19)
- 回転が始まると爪が鋭く立ち上がり、芝生や雑草や固い草も刈ることができます。(図20)



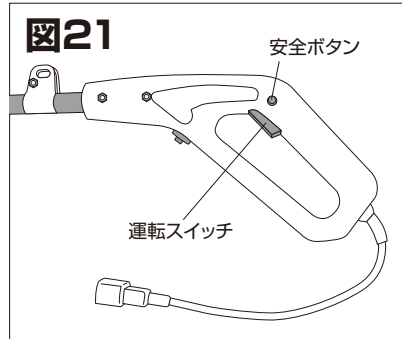
### 鋸爪ブレードについて

- ①鋸爪ブレードは、耐衝撃性に優れていますが、鋭角性のある障害物に当たると損傷しますので、当てないように注意して作業してください。
- ②割れや欠け、変形している鋸爪ブレードは使用しないでください。本体の異常振動、本体の故障、思わぬ事故の原因となり大変危険です。
- ③含水性特殊樹脂を使用しているため、性質上時間が経つと含水率が低下し、耐久粘性が落ちます。ご使用前に15時間以上湯または水に浸しておくとう水分を含み、耐久粘性が向上し、折れにくくなります。

# 使用方法

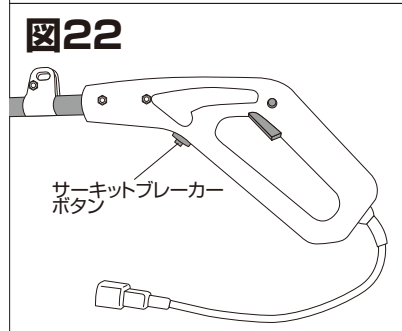
## 1 運転スイッチ

- ①始動させる際は安全ボタンを押しながら運転スイッチをしっかりと握ってください。始動後は安全ボタンを離して、運転スイッチのみでご使用ください。(図21)
- ②周囲の安全を確認してからスイッチを入れてください。



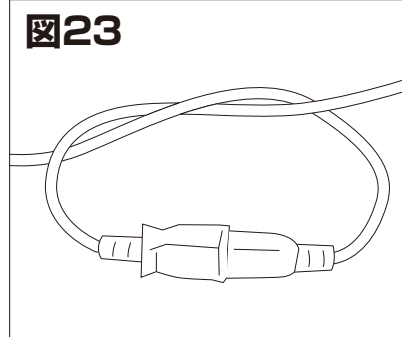
## 2 サーキットブレーカー

- ①本機にはサーキットブレーカーが付いています。使用中、ブレードに草等が絡まり、異常な負荷がかかった際にモーターの焼損を防止するためにサーキットブレーカーが働き、モーターを停止します。サーキットブレーカーが働くと、ハンドルの下部に付いているサーキットブレーカーボタンが飛び出します。サーキットブレーカーが働いた際には、絡んだ草等を除去し、1、2分、本機を休ませた後でサーキットブレーカーボタンを押してから運転を再開してください。(図22)
- ②絡んだ草を除去する際は、必ず電源プラグを抜いておこなってください。



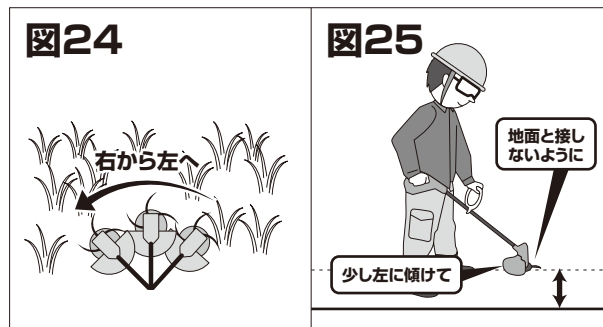
## 3 コードの接続

- ①電源コードを延長コードに接続します。電源コードと延長コードの接続は作業中の電源コードの抜けを防止するため(図23)のように接続してください。延長コードに接続したら、延長コードの電源差込プラグを、コンセントに差し込んでください。
- ②P2「延長コードについて」を確認してください。

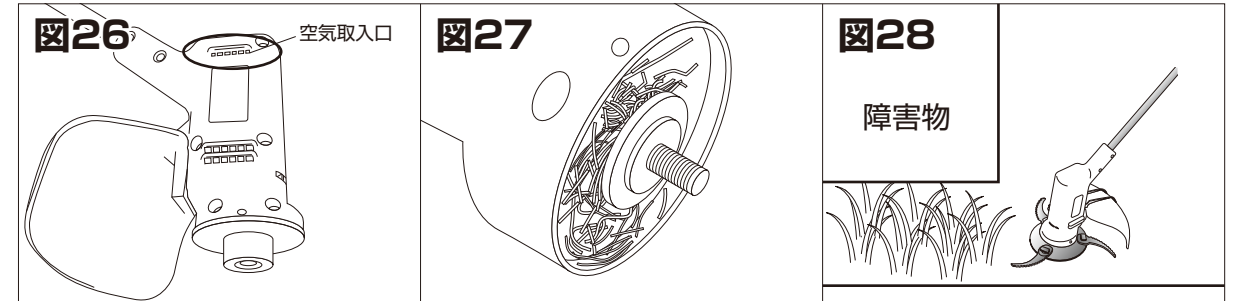


# 刈り込み作業 (故障なく、長くご使用いただくために、下記の事にご注意ください。)

- ①本機は左側がよく切れる構造になっています。右から左へ振るように刈ってください。腕だけでなく、腰を使って作業すると安定した作業ができます。(図24)
- ②体重移動のし易い安定した姿勢で作業してください。(図25)
- ③少し左側を下に傾けて回転部左前で草刈作業をすると良く刈れます。(図25)
- ④ナット保護ボス、回転刃部が地面と接しないようご注意ください。過剰な負担が掛かり、故障の原因となります。また石などが飛散する恐れがあります。(図25)
- ⑤回転が充分上がってから草を刈ってください。(草に刃物を当てた状態でスイッチを入れないでください。)
- ⑥回転数が落ちないように、刃先を草に軽くあてて刈るとスムーズに刈ることができます。草の密集した場所で押し付けるように刈るとうまく刈れず、機械に負担が掛かり、故障の原因となります。



- ⑦定格時間は30分ですが、気温が20℃の時を想定した作業時間の目安です。外気温が高かったり、断続的でも長時間の作業をされる場合は、30分経過していなくても、モーターが熱を持つ前に作業を中断し、本機を休ませるようにしてください。
- ⑧濡れた草は刈らないでください。
- ⑨長い芝は日をおいて順次短く刈ってください。
- ⑩モーター上部の空気取入口に草が詰まらないよう、時々点検し、除去してください。モーター焼けの原因になります。(図26)
- ⑪安全のために、Xカッターの取り付け座付きナットがきちんと締まっているかどうか、時々点検してください。
- ⑫使用中、異常な振動があった場合は、ただちに作業を中止してください。
- ⑬草が巻き付いたら取り外してください。回転が落ちたり、モーターが止まったりしてモーター焼けの原因になります。
- ⑭ロールガイドは必ず取付けてください。外して使用されると、草を巻き込んでモーター焼けの原因になります。(図27)
- ⑮絡んだ草を除去する際は、必ず電源プラグを抜いておこなってください。
- ⑯地面と障害物の間が狭い奥への草刈はXカッターが破損する場合がありますのでご注意ください。(図28)



- ⑰夏草等長く繁った草を刈る時は、草の生えている端の方から刈るようにしてください。密集している所から刈ると草が捲きつき易く、刈込能力が低下します。又、別売りの純正超硬チップソーを使用されますと、作業性がさらに良くなります。(図29)
- ⑱プラスチックブレードは消耗品です。切れ味が悪くなったら交換してください。図30の磨耗しすぎの刃の画像のようになるまで使用されると機械に負担がかかり、故障の原因になります。(図30)

**図29**

別売品 超硬チップソー (外径180mm)

■捲きつき易い丈の長い夏草や堅い草に

**図30** <交換が必要な状態>

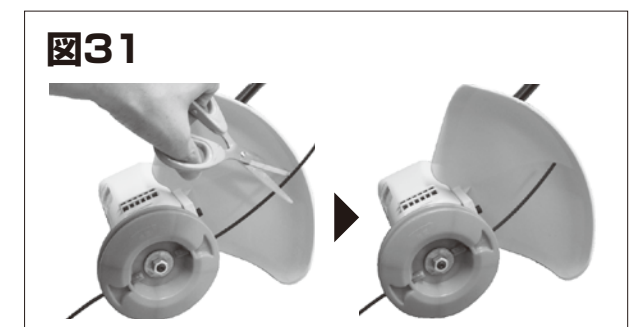
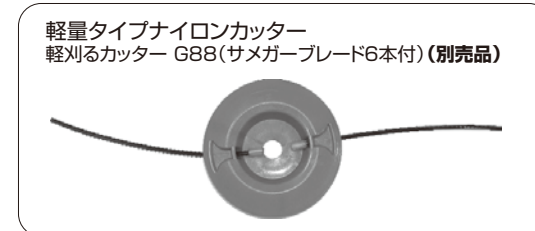
新しい刃	切れ味が大幅落ちていた刃	摩耗しすぎの刃
------	--------------	---------

別売消耗部品

- 替ブレード18枚入り
- Xカッターフィート(ブレード6枚付)

## 別売品の軽刈カッターG88ご使用上の注意 (刈る刈るボーイSBC280(A)に使用する場合)

- 標準のナイロンコードは、他機種でも使用できるように長めになっています。安全カバーに当たらないよう4cm程カットしてください。(長いまま使用されると、モーターに対する負荷が大きくなりモーター焼損の原因となります。)(図31)
- 2本のナイロンコードは出来るだけ同じ長さでご使用ください。
- 回転するコードの先端部で刈ってください。



## 保守と点検

- 使用後は乾いた布で、油汚れや、汚れをよく拭き取ってください。
- 高温・多湿、雨の当たりやすい軒下などを避け、お子様の手の届かない場所に保管してください。
- 長時間の使用後、又は数回使用したあとは回転刃や刃物取付部位の点検をおこなってください。傷んでいる場合には新しい物と交換してください。

## トラブルの原因と対策 (本製品は一般住居での草刈を目的にしていますので、広範囲での使用は避けてください。)



### 警告

●原因の調査や対策を講じられる場合は必ず本機のスイッチが切れていることを確認し、電源プラグを電源コンセントから抜いてから行ってください。

症状	原因	対策
動かない	電源プラグが電源から抜けていませんか。	電源プラグを電源にしっかり差し込んでください。 又、電源コンセントに電気が流れているか確認してください。
	延長コードが切れたり、断線していませんか。	断線している場合は延長コードを交換してください。
	刈払刃に異物が巻きついていませんか。	異物を取り除いてください。
	スイッチの接点不良	お買い求めの販売店または、山善技術センターまでお問い合わせください。
異音が出た	刈払刃に異物が巻きついていませんか。	異物を取り除いてください。
	刈払刃がカケたり、割れたりしていませんか。	P 5 組立方法 3/4 を参考に新しい刈払刃と交換してください。
	刈り払い刃が間違っており取り付けられていませんか。	P 5 組立方法 3/4 を参考に刈払刃を正しく取りつけてください。
うまく草が刈れない	刈払刃がカケたり、変形したりしていませんか。	P 5 組立方法 3/4 を参考に新しい刈払刃と交換してください。
	刈払刃を逆に取り付けていませんか。	P 5 組立方法 3/4 を参考に刈払刃を正しく取りつけてください。
	刈り込むスピードが速すぎませんか。	本機が刈り込む速度に合わせてゆっくり進んでください。
	モーターに負荷を掛け過ぎていませんか。	刈払刃を強く押し付けず、モーターの回転を利用し徐々に刈進んでください。
	刈払刃の寿命ではありませんか。	新しい刃物に交換してください。
煙が出た	モーターが焼き付いていませんか。	お買い求めの販売店、又は山善技術センターにお問い合わせください。

## MEMO

---



---



---



---



---



---



---



---



---



---



---



---



---



---



---



---



---



---



---



---



---



---